

大音生活にもっと“キラリ”を♪

MUSE

1 Vol.258
January
2022

Catch Up!

リアルなコミュニケーションが難しい時を越え、かつての“日常”がだんだん戻ってきています。

失われかけた「人とのつながり」を求めて、Catch Up! 久しぶりに会って話そう!



MUSE January 2022 Vol.258

Catch Up!

学校法人 大阪音楽大学広報誌『MUSE』 Vol.258 2022年1月15日発行 <https://daion.ac.jp>
発行：学校法人大阪音楽大学 〒564-8555 豊中市庄内南町1-1-8 TEL:06-6334-2904 FAX:06-6334-2141
制作・編集：広報室 muse@daion.ac.jp 制作協力：印刷：株高速才印刷

大阪音楽大学

CONCERT SCHEDULE

演奏会やオペラなど、大音関連のイベント。

大阪音楽大学主催公演

大阪音楽大学コンサート・センター
TEL:06-6334-2242

開催日時・出演者の変更になる
可能性があります

2021年度の本学主催公演は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大防止のため、一部の公演を除いて、在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可とさせていただきます。

〈ご案内〉

コンサート・センター窓口または公演当日の会場で、チケットを現金購入される方には、チケット1枚につき300円(税込)の手数料をご負担いただけます。(そのチケットを在学生・教職員・音楽院生が使用する場合を除く)

第30回電子オルガン・コンサート

1/23(日) 15:00～ ●電子オルガン専攻生 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●無料(要電子チケット)

ピアノ演奏家特別コース修了演奏会

2/1(火) 16:00～ ●ピアノ演奏家特別コース4年生 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●無料(要電子チケット)

ジャズ・コンサート

2/10(木) 18:30～ ●ジャズ専攻・コース生 他 ●常翔ホール(OIT梅田タワー3階) ●一般入場可 ●1000円(全自由席) ※高校生以下は無料招待

第33回大阪音楽大学学生オペラ

W.A.モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」(原語上演・字幕付)
2/12(土)、2/13(日) 両日14:00～ ●指揮:栗辻聡、演出:井原広樹、合唱:大阪音楽大学合唱団、管弦楽:大阪音楽大学管弦楽団 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●2500円(全指定席) ※高校生以下は無料招待

ポピュラー・ミュージック・コンサート

2/19(土) 18:00～ ●ヴォーカルパフォーマンス専攻・コース生、ポピュラー・インストゥルメント専攻・コース生 他 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●無料(要電子チケット)

第19回ザ・ストリング・コンサート

2/28(月) 19:00～ ●弦楽器専攻・コース生 ●常翔ホール(OIT梅田タワー3階) ●一般入場可 ●1000円(全自由席) ※高校生以下は無料招待

大阪音楽大学 第53回吹奏楽演奏会

3/5(土) 18:00～ ●指揮:ヨハン・デ・メイ、吹奏楽:大阪音楽大学吹奏楽団 ※出演者の変更する可能性があります ●ザ・シンフォニーホール ●一般入場可 ●3500円(全指定席) ※高校生以下は無料招待

ミュージカル・コース

第11回公演(全5公演)

①3/12(土) 13:00～、②3/12(土) 18:00～、③3/13(日) 12:00～、④3/13(日) 17:00～、⑤3/14(月) 14:00～ ●ミュージカル・コース生 他 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●2000円(当日+500円)、高校生以下1000円(全指定席)

大阪音楽大学短期大学部

2021年度卒業演奏会

3/16(木) 時間未定 ●2021年度卒業の成績優秀者 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●無料(要電子チケット)

大阪音楽大学

2021年度卒業演奏会

①3/16(木) 時間未定、②3/17(木) 18:00～、③3/18(金) 18:00～ ●2021年度卒業の成績優秀者 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●無料(要電子チケット)

大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部

ジュニア吹奏楽団演奏会

3/20(日) 15:00～ ●指揮:伊勢敏之、福原隼人、吹奏楽:大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部ジュニア吹奏楽団 ●OH ●在学生・教職員および出演者の関係の方のみ入場可 ●無料(要電子チケット)

大阪音楽大学後援演奏会

新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズ KYOTO12
佐藤亜衣ピアノ・リサイタル
2/10(木) 19:00～ ●京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ ●2500円(全指定席) ●☎03-3539-

5131(公益社団法人 日本演奏連盟)

第3回尼崎市文化未来奨励賞

受賞記念コンサート

高木日向子作曲作品個展 Stories
3/19(土) 19:00～ ●Sop:田中郷子、Ob:大島弥州夫、Mar:大森香奈、Pf:白石麻奈美、橋本礼奈、Vn:小川和代、Va:増永雄記、Vc:渡邊弾楽 ●あましんアルカイックホール・ミニ ●大人2000円、学生1000円 ●☎06-6487-0810(公益財団法人 尼崎市文化振興財団)

和・洋の一流演奏家による饗宴

～THE TAKASAGO～

3/21(月) 13:00～ ●能:梅若堯之、上野朝彦、尺八:國見政之助、箏:國見かをり、Sop:坪田雪、Bar:澤井宏仁、Mar:岩見玲奈、Pf:森浩司 ●高砂市文化会館大ホール ●一般3000円、大学生以下1000円(小・中・高校生および大学生100名無料ご招待) ●iwami1227@hitomijob@gmail.com(RE企画)

スプリングコンサート～春の光に向かって～

木田雅子が創る究極のアンサンブル

3/21(月) 13:00～ ●木田雅子、山本美樹子、ビルマン聡平、岡本潤、清永あや、京谷政樹 ●神戸市灘区民ホール マリーホール ●一般1500円、学生1000円(当日各+500円) ●primavera_25th@yahoo.co.jp (アンサンブル・プリマヴェーラ)

芹澤佳司&水谷友彦

2台ピアノによるデュオリサイタル

5/25(水) 19:00～ ●兵庫県立文化芸術センター 神戸女学院小ホール ●2500円(当日+500円) ●info@tomohikomizutani.com(水谷友彦)

幸楽会後援演奏会

大森香奈マリンバリサイタル

～新作CDリリースを記念して～

1/30(日) 15:00～ ●Mar:大森香奈、Vib:木村百合香、Hp:山地梨保、Sx:サクソフォンカルテット・コパン、Per:高鍋歩、大竹秀晃、角武、Cb:ポール・ウェル、作曲: Pf:伊藤康英 ●住友生命いずみホール ●1階席3500円、2階席2500円(当日各+500円) ●marimba-

kana@jhayashida.co.jp(大森香奈新作CDリリース記念コンサート実行委員会)

風の旅2022～絃とうた～

2/6(日) 14:00～ ●Sop:野上聡子、Gt:大橋俊希、Vc:井上貴信 ●富山市民プラザアンサンブルホール ●一般3000円、小・中・高校生1500円 ●☎076-445-5511(アスネットカウンター)

〈ムジカ・アンサンブル〉

ハッピータイム コンサート

2/20(日) 14:00～ ●Pf:関由紀、Sop:山口芳子、門田真知子、Mez:足立信子、Alt:坂田民子、大塚裕美、Per(ゲスト):小川悟史 ●東リ いたみホール(伊丹市立文化会館) 多目的ホール ●1000円(全自由席/定員60名) ●☎072-778-8788(東リ いたみホール)

宮田知絵ソプラノリサイタル

～山田耕祥と齊藤武の午後～

2/23(水) 14:00～ ●Sop:宮田知絵、Pf:小笠原真也、Ten(客演):水野亜歴、作曲:齊藤武 ●大阪市中央公会堂 中集會室 ●3500円 ●Kornblumen_chie@k.vodafone.ne.jp

ジブリとClassic

歌とピアノで描く音世界

3/6(日) 13:30～ ●Sop:野々村彩乃、Pf:乾将万、塚本美香 ●枚方市総合文化芸術センター 関西医大 大ホール ●1000円(中学生以下500円) ●inuimusic@gmail.com (INUI MUSIC SALON)

PIANO FESTIVAL 2022 IN 茨木

3/8(火) 昼公演:14:00～、夜公演:18:00～ ●Pf:乾将万、大西真衣、黒岩航紀、塚本美香、編曲:浅井ちひろ ●茨木市市民総合センター(クリエイトセンター) センターホール ●無料(要予約) ●inuimusic@gmail.com (INUI MUSIC SALON)

朝野裕子&芳ヶ迫多津代

SOPRANO JOINT CONCERT 2022

3/26(土) 14:00～ ●Sop:朝野裕子、芳ヶ迫多津代、Pf:中野聡子、Vn:由利美佐子、MC:兼井理子 ●西宮市プレラホール ●3000円 ●☎090-8161-6386(芳ヶ迫多津代) / ☎090-8449-6820(朝野裕子)

※公演が中止または延期、完売になっている場合がございます。必ず主催者発表を確認してください。

OH:ザ・カレッジ・オペラハウス MH:ミレニアムホール ※必ず主催者発表のものと同照してご確認ください。

第3回 大阪音楽大学ミュージッククリエーション専攻
 Music Creation Awards
 YouTube Liveにて無観客オンライン生配信
 2022年2月11日(金・祝) 15:00開始(観覧無料)
 出演:ミュージッククリエーション専攻3期生 他

Webマガジン『MUSE』サイト 2022年4月公開予定!
 本学ご卒業生の皆様へ>今後も引き続き住所・氏名の変更がございましたら大学へお知らせください。メール(career1@daion.ac.jp)にて受け付けています。

最新情報を配信中!
 右記のSNS配信サービスでも大音情報をチェックできます。

公式FB @occm_l daion_insta

● favorite item



常にかわいいもので埋め尽くされたい！特にうさぎが大好き。このポーチはフォルムや手触りがお気に入りです。持ち物は機能性より見た目重視。イヤホンなどの音楽関連グッズも、気持ち上がる色やデザインを選びます。

岩見奈々

[ミュージッククリエイション専攻・大4]

Twitter @nanasnare

サウンドクリエイターになりたいと思ったのは高校1年生の時。偶然手にしたミュージッククリエイション専攻のパンフレットに、キラキラした未来が見えました。それまで自分が「ゼロから何かを作る」なんて考えられなかったのに、音楽を作る仕事があると知りなぜかじっとしていられず……。大学に電話をして、高校生の間に月1回受験対策の講座を受けました。

入学後は多ジャンルの課題に次々と取り組み、作品が世に出る「仕事」にも関わられるように。機会があれば積極的に手を挙げました。「District DAION」には、作曲デュオRaKeyで参加。コロナ禍で相方のキムさんとはすべて遠隔でのやりとりでした。キムさんからすてきなコードを受け取り、私がメロディーを提案して、またこんなメロディーもあるよと投げかけ合って出来上がった曲です。レコーディングは経験の少ない弦楽器のディレクションに緊張しましたが、細部までこだわったので達成感が大きかったです。

大学では一緒に創作する仲間に刺激をもらい、曲を歌ってもらい、演奏してもらい感動が味わえました。そして一番の変化は「歌モノが苦手、自分で歌うなんて無理」と思っていた私の気持ち。授業で自分の声質を生かす歌声を引き出してくださり、「作って歌う」スタイルが確立しました。卒業制作のセルフプロデュースアルバムは「キュートシンガー」がコンセプトの歌モノ。これからも、自分の大好きなキュートでポップな音楽を世に送り出し、皆さんに楽しんでもらいたいです。

アーティストネームrabiko。毎日放送「マンスリーレポート」BGM制作など、作詞・作曲、ヴォーカル活動を行う。2019年に同級生と作曲デュオRaKeyを結成。こどもちゃれんじの知育歌「かぞえよう」楽曲制作&ヴォーカル担当、その他楽曲コンペなどで実績を広げ、大音発のコンピレーションアルバム「District DAION」に参加。レコーディング、MV制作のディレクションも手がけた。



牧野さん、岩見さんが参加したコンピレーションアルバム「District DAION」配信中！

いま気になる二人。

牧野正虎

[ヴォーカルパフォーマンス・コース・短2]

Instagram・TikTok @m_m_tora

高校1年生で入部した軽音楽部がヴォーカリストとしての出発点。全国大会に出るような「強豪」で、大音主催のライブにも出演していました。進路選択では専門学校なども選択肢にあった中、先輩方の歌唱レベルが高かったことと、トライアルレッスンでの感覚的な指導に魅力を感じ、大音への進学を決めました。

入学後の2年間はコロナ禍で多少の不自由さはあったものの、ライブができなかった分、さまざまなチャレンジに時間を割くことができました。ブラックムーンの活動もその一つ。他専攻の学生と人脈を広げられたり、テレビの現場を肌で感じることもできたり、授業だけでは得られない学びがあったと感じます。

ハモネプでの優勝は反響が大きく、SNSのフォロワーも急増しました。その一方、「ブラックムーンのとら」として求められるポップで明るい音楽と、ヴォーカリスト・牧野正虎として追求したいおしゃれで色気のある音楽とのギャップに戸惑いもあります。「District DAION」に収録した「ナミダ」は、そうした葛藤を感じる中で制作した一曲。プロデューサーのシトナユイさんと私が共有する世界観を、大人っぽい曲調と女性目線の詞で表現しています。

卒業後はソロシンガーとして活動を続けていきたいと考えています。SNSでの発信が不可欠な時代、その難しさを感じながらも、どれだけ上手に活用できるか模索する日々です。

● favorite item



スマートフォン用の外付けマイク「SHURE MV88」。コンパクトで音質がいいのがお気に入りポイントです。携帯スタンドとセットで常備し、インスタライブやTikTok用に撮影する際に重宝しています。

高校時代に所属していた軽音楽部で全国高等学校軽音フェスティバルなど全国レベルの大会に出演。大音入学後はヴォーカリストとして歌唱・パフォーマンスの技術を磨く傍ら、昨年8月に開催された「全国ハモネプリーグ大学日本一決定戦2021夏」(フジテレビ)にBLACKMOON(ブラックムーン)のメンバーとして出場。メンバー6人全員がアカペラ初挑戦ながら、予選を最高得点で通過し、決勝でも圧倒的な歌唱力で優勝を勝ち取った。



①鈴木孝紀/②ジャズ専攻・コース(C) 特任准教授/③トム・クルーズ/④「レ・ミゼラブル」より「民衆の歌」/⑤ACA SECA TRIO/⑥飛行機のおなかをじっくり観察できるところ

①中村航輔/②ミュージックコミュニケーション専攻・大1/③上塚憲一教授/④avicii「wake me up(2cellos cover)」/⑤宮田大/⑥専攻が多くて出会える人の幅が広い

副科でチェロを弾いています!



①梅原綾花/②作曲デザイン・コース・短2/③ハリ・スタイルズ/④ハリ・スタイルズ「Golden」/⑤マッコイ・タイナー/⑥先生!



①藤原匠吾/②打楽器専攻・大3/③ヴァイラント・ヴェルツェル/④ドヴォルザーク「交響曲第9番(新世界より)」/⑤反田恭平/⑥少しマニアック(時代だったり、メーカーだったり)な打楽器があること



①田丸千弘/②ミュージカル・コース・短1/③180cmの男の人/④ヴェルディ「椿姫」より「花から花へ」/⑤藤井風/⑥みんな優しく明るいところ



K号館は服装が派手になりがち!

大音ビープルのリアルな姿をキャッチ

DAION SNAP!

専攻も個性もさまざまな学生・教員が登場。
通学ファッションと質問から、大音のイマが見えてくる!
※撮影時のみマスクを外しています。

①名前/②専攻・学年/③1日だけ入れ替わるなら誰になりたい?
④人生ベスト1の曲/⑤今注目している音楽家/⑥大音のここが好き!

①齊藤好花/②ヴォーカルパフォーマンス・コース・短2/③トリー・ケリー/④Mr.Children[himawari]/⑤aespa/⑥先生方や事務の方などの距離が近い!



①吉倉佑花(左)/②電子オルガン専攻・大4/③SUGA(BTS) /④アレックス・アルジェント「Moving Around E」/⑤藤井風/⑥楽器資料館の楽器がとにかく豊富!!

①佐川朱音(右)/②電子オルガン専攻・大4/③有村架純/④佐藤直紀「AM K-2017」/⑤aespa/⑥他専攻のコンサートも見に行きやすい



①今宮はな/②ミュージカル・コース・短1/③私の憧れであり大尊敬する方/④「Dreamgirls」より「Dreamgirls」/⑤彩風翔/⑥好きなこと、やりたいことを思う存分勉強できる



①竹田奈央/②ミュージッククリエーション専攻・大3/③K-POPアイドル/④狗香×コブクロ「WINDING ROAD」/⑤Valley/⑥設備がすごい。録音スタジオが学内にあり、クリエーションの部屋には録音ブースや機材などが揃っている



①出口未唯/②声楽専攻・大4/③猫/④歌劇(カルメン)/⑤「ハバナ」/⑥ローザ・フェオーラ/⑦気さくで面白い人が多い

①安宅潤一郎/②作曲デザイン・コース・短2/③ガスリー・ゴヴァン/④The Super Mario Players feat. Kate Davis「Jump Up, Super Star」/⑤Arch Echo/⑥いろんな楽器の音や歌が聞こえてくること



①小柳美古都/②声楽専攻・大2/③ディズニープリンセス/④ブッチーニ「O mio babbino caro」/⑤リゼット・オロベサ/⑥実技の授業が充実していて、高学年ではさらに実技の授業が増えるので今から楽しみです!



①福生樹 / ②ポピュラーインストルメント・コース(Gu)・短2 / ③自分のままで良い / ④ L'Arc~en~ciel [Lies and Truth] / ⑤ GARNiDELiA / ⑥学生同士の仲が良い



①吉田桃華 / ②ミュージッククリエーション専攻・大3 / ③アリアナ・グランデ / ④アリアナ・グランデ [My Everything] / ⑤ロク・ズーアイ / ⑥当たり前だけど学生がみんな音楽好きなどころ



①徳田実穂 / ②ピアノ専攻・大2 / ③有村架純 / ④ドビュッシー「月の光」 / ⑤前田勝則 / ⑥練習室やホールなどの施設が充実している



ちょっと待って、撮られるのむずかしい…!

①山下欽 / ②ピアノ演奏家特別・大1 / ③アレン(タレント) / ④ブラームス「6つの小品 op.118第2曲 間奏曲 イ長調」 / ⑤Perfume / ⑥みんな個性豊かで優しく居心地がいい。いつも新しい知識を与えてくださるレッスンが毎回とても勉強になる



①中田鶴子 / ②ヴォーカルパフォーマンス専攻・コース准教授 / ③ジェニファー・ハドソン / ④映画「オズの魔法使い」より「Over the Rainbow」 / ⑤レディーガガ / ⑥自分次第で無限の可能性と魅力をたくさん身につけることができる

①岸野朱莉 / ②打楽器専攻・大4 / ③超能力者 / ④澤野弘之「YouSeeBIGGIRL / T.T」 / ⑤澤野弘之 / ⑥打楽器オーケストラができる人数と楽器があること



①宮澤優樹 / ②ジャズ・コース(Tb)・短2 / ③ハリー・ポッター / ④デューク・エリントン [It don't mean a thing] / ⑤ブルーノ・マーズ / ⑥素晴らしいジャズミュージシャンの先生方のレッスンや専門授業などを受けられるところ



①村上薫 / ②声楽専攻・大4 / ③うちの猫 / ④シューベルト [Ganymed] / ⑤バーバラ・ボニー / ⑥練習室、教室、図書館等施設が充実している。実技の授業が多く、濃い



①中谷椋 / ②ミュージカル・コース・短1 / ③誰でもなく、自分でありたいと思います / ④(DEAR EVAN HANSEN)より「Disappear」 / ⑤マイク・ファイト / ⑥設備が整い、一流の先生方からレッスンを受けることができる

おしゃれな子、多いですよ



①松塚千裕 / ②ミュージッククリエーション専攻・大4 / ③西野七瀬 / ④乃木坂46「制服のマネキン」 / ⑤chelmico / ⑥いろんな音楽を学べて知れるところ



①蒔田樹 / ②管楽専攻(Cl)・大4 / ③歌が上手い人 / ④ブラームス「クラーネットソナタ第1番」 / ⑤LISA / ⑥いろんな楽器が充実している

①木田雅子(左) / ②弦楽器専攻・コース(Vn) 特任教授 / ③ドラえもん! どこでもドアでアメリカにいる娘に会いに行きたい! / ④ベートーヴェン「喜びの歌」 / ⑤大音生みんな! / ⑥学生みんなが素直で明るい!

①漆原朝子(右) / ②弦楽器専攻・コース(Vn) 特任教授 / ③オードリー・ヘパバーン / ④ブラームスの交響曲 / ⑤岡本誠司 / ⑥みんなが明るくて元気なところ

1 パソコンと充電用のケーブル。一般教養科目の課題やDTMでの作曲などに使っています②奮発して買った電動歯ブラシ。スマートフォンと連動して磨く時間や磨き方を指南してくれる優れモノ③度が入っていないメガネ。その日のファッションや気分によってかけます④ポケットに入るサイズにこだわって選んだ財布⑤ドラムスティックは3セットを常備し、演奏する曲によって使い分けます。Steve Gaddモデルがお気に入り⑥ライブ用に書き起こした楽譜⑦ペンケース⑧マキシマイザー。唇の血色がよくなり、保湿効果もあります⑨爪切り⑩イヤホン⑪スマートフォン⑫ヘアワックス⑬スティックに手の水分を吸われるので、ハンドクリームは欠かせません

① パソコンと充電用のケーブル。一般教養科目の課題やDTMでの作曲などに使っています②奮発して買った電動歯ブラシ。スマートフォンと連動して磨く時間や磨き方を指南してくれる優れモノ③度が入っていないメガネ。その日のファッションや気分によってかけます④ポケットに入るサイズにこだわって選んだ財布⑤ドラムスティックは3セットを常備し、演奏する曲によって使い分けます。Steve Gaddモデルがお気に入り⑥ライブ用に書き起こした楽譜⑦ペンケース⑧マキシマイザー。唇の血色がよくなり、保湿効果もあります⑨爪切り⑩イヤホン⑪スマートフォン⑫ヘアワックス⑬スティックに手の水分を吸われるので、ハンドクリームは欠かせません

ドラムを始めたのは高校2年生。吹奏楽部とロックバンドで演奏していました。大音での2年はコロナ禍でさまざまな制約を受けた部分もありましたが、プロとして活躍している先生方の指導のおかげでドラマーとして演奏の幅を広げることができたと感じます。

通学時間が長いので荷物はミニマルに

加藤 壮
ポピュラー
インストゥルメント・
コース・短2

①本は常に持ち歩き、音楽に関するものから小説まで、幅広く読んでいます②スケジュール帳はMrs.GREEN APPLEのファングッズ③楽器メンテナンス用クロス④演奏するたびに着脱を繰り返すのでマスクは複数枚常備しています⑤スマートフォン⑥ペンケース⑦大学の入学祝いで購入した財布⑧ハンカチ⑨歯ブラシ⑩モバイルバッテリーと充電ケーブル⑪イヤホン。最近ではMrs.GREEN APPLEの曲がお気に入り⑫メンテナンス用のオイルとグリス。オイルは演奏前に、グリスは月に1回の頻度で差しています⑬高校時代の師から薦められたマウスピースを愛用。指揮者の大植英次氏にサインをいただいたケースは宝物です⑭iPadと収納ケース。なるべく荷物を減らせるように楽譜はPDF化して持ち歩いています⑮メガネ⑯楽譜「チューバのための60の練習曲集」。表紙が無くなるほど使い込みました

①本は常に持ち歩き、音楽に関するものから小説まで、幅広く読んでいます②スケジュール帳はMrs.GREEN APPLEのファングッズ③楽器メンテナンス用クロス④演奏するたびに着脱を繰り返すのでマスクは複数枚常備しています⑤スマートフォン⑥ペンケース⑦大学の入学祝いで購入した財布⑧ハンカチ⑨歯ブラシ⑩モバイルバッテリーと充電ケーブル⑪イヤホン。最近ではMrs.GREEN APPLEの曲がお気に入り⑫メンテナンス用のオイルとグリス。オイルは演奏前に、グリスは月に1回の頻度で差しています⑬高校時代の師から薦められたマウスピースを愛用。指揮者の大植英次氏にサインをいただいたケースは宝物です⑭iPadと収納ケース。なるべく荷物を減らせるように楽譜はPDF化して持ち歩いています⑮メガネ⑯楽譜「チューバのための60の練習曲集」。表紙が無くなるほど使い込みました

小学校4年生のころ、学校のプラスバンド部で初めてチューバに触れました。小編成のアンサンブルで全体を支える音に魅了され、音楽の道に進むことを決意。人生の半分を共に歩んできたチューバをさらに上達するため、卒業後は海外への留学を考えています。

“何色にも染まらない”
黒が好き

浅田 亮
管楽器専攻
(チューバ)・大3

専攻やコースによって持ち物にも特色が表れます。みんなのバッグの中身を見せてもらいました。

1 ノート 2 ハンカチ 3 歯ブラシ 4 スマホケース 5 財布 6 歯ブラシケース 7 Honda Technical College Kansai 8 楽譜 9 歯ブラシ 10 歯ブラシケース 11 歯ブラシケース 12 スマホケース 13 財布 14 Aesop 15 靴

歌うことが好きで高校2年生からミュージカルスクールに通いました。大音のオープンキャンパスで羽鳥先生の指導に触れ、入学を決意。昨年、同級生と一緒に、憧れだった全国ハモネプリーグに出場し優勝できたことが最高の思い出になりました。

学校に必要なモノだけを
持ち歩いています

原田美優
ミュージカル・
コース・短2

①レッスンの指導を書き留めているノート。毎日3ページほどの量になります②かわいさで選んだペンケース③レッスン後の身だしなみに欠かせないヘアアイロン④スマートフォン。背面にはハモネプ出演の記念でもらったステッカー⑤ブラックムーンのファンの方からいただいたステッカー⑥弁当箱。節約のために自炊をしています⑦「文字から想像する力」を養うため、本を読んでいます。ミステリーが好きです⑧台本は常に携帯し、通学時や自宅でも目を通しています⑨ニンジンの形のボールペン。見た目を選びました⑩イヤホン⑪ファンデーションは韓国コスメ⑫役で使うアイシャドウ。メイクは学生同士で教え合っています⑬姉からもらった財布⑭いろいろなコスメが入った巾着袋⑮バリエーションは部屋の湿度や温度によって素材の異なる2足を履き分けています

1 化粧ポーチ 2 ハンカチ 3 キー 4 ケーブル類 5 楽譜 6 財布 7 iPad 8 歯ブラシ 9 歯ブラシケース 10 スマートフォン 11 ジンバルカメラ 12 カメラ 13 歯ブラシ 14 歯ブラシケース 15 財布 16 歯ブラシ 17 歯ブラシケース 18 歯ブラシケース

2021年度から大音に赴任し、Co専攻で学生のイベント企画の授業などを行っています。企画も演奏も「まずは自分が楽しむこと」が大事。自分が楽しくないと人を楽しませることはできません。学生には、受け身ではなく自分から提案していく姿勢を伝えていきたいです。

デジタルとアナログ、
用途に応じて使い分け

渡邊未帆
ミュージック
コミュニケーション専攻
准教授

①化粧ポーチ②ハンカチ。赤やオレンジなどの原色が好き③鍵④ケーブル類はまとめてポーチに収納⑤授業や会議のメモは手帳に手書きが基本です⑥財布は薄いところがお気に入り⑦iPadとMacBook。授業で使用する資料を作成。iPadの裏面には以前同居していた猫の写真も⑧保温用オイルなどのコスメ類⑨イヤホン。Kompak(コンパ)やZouk(ズーク)といったカリブ海の音楽が好き⑩スマートフォン⑪ジンバルカメラを常に持ち歩き、日常の何気ない風景を映像で残しています⑫デジタルカメラとフィルムカメラ。クラシカルなデザインがお気に入り⑬印鑑⑭アフリカ製の布で作ったエコバッグ⑮持ち歩き用の手帳⑯3色ボールペンは赤1色とブルーブラック2色が定番の組み合わせ⑰製図用定規。簡単に図形を描けるのでお気に入り⑱情報収集は電子書籍、しっかり読みたい本は紙と使い分けています

2022

Webマガジン『MUSE』 4月公開に向けて進行中!

4月からWebマガジンとしてリニューアルするMUSE。気になるその内容をご紹介します!

ちから強く生きる“音楽人”を、ここから。



Logo

POPで親しみやすいデザインに

新しいMUSEの“顔”として、ロゴをリニューアルします。音符をモチーフとした「M」のロゴマークは、大阪音楽大学の校章カラー（赤色）をPOPな色味へ展開させ、調和のとれた視認性の高いデザインへ。また、ロゴタイプはシンプルでありながら力強さも併せ持ったフォントをチョイスし、広く親しまれるWebマガジンとして、さらに発展していく想いを込めています。

Contents

多彩な切り口で「音楽」を紹介

Feature

従来、在学生や教員、卒業生にフォーカスしていた特集企画を一新。大音の枠組みにとらわれず、さまざまな角度から広く音楽の魅力を配信します。

Column

教員や学外ゲストからの寄稿記事を配信。音楽に限らず、今執筆者が興味のあることなど、個々にテーマを決めて寄稿していただく予定です。記念すべき第1回をお楽しみに!

News

従来のMUSEにも掲載していた学内のニュースや演奏会レポート、大音の星(コンクール受賞)をタイムリーにご紹介します。

DAION Watch

2020年夏に大学公式SNSでスタートした“大音のリアルな日常”の紹介や、学生生活を映すプチニュース、学生記者による記事投稿を予定しています。より大音を身近に感じ取れるコーナーを目指して企画中です!

LINE

LINEの「友だち追加」もお忘れなく!

『MUSE』公式LINEを「友だち追加」しておくと、サイト更新のタイミングで通知を受け取ることができ、コンテンツの見逃しが防げます。また、LINEでしか読めない取材裏話もお届け!より深く『MUSE』をお楽しみください!



友だち追加はこちら!

『MUSE』Web移行に寄せて

現代におけるコミュニケーション環境の変化は、10年前には想像もできませんでした。Web環境の劇的な進展により、スマホ普及率は2人以上の世帯で国民全体の約80%もの高率に上っています。様々な広報は、今ではスマホで見ていただく方が速報性や携帯性という点ではるかに利便性が高くなったのです。そこで『MUSE』も、

大阪音楽大学の現況やニュースをいち早く、きめ細かくお伝えしていくために、2022年4月からWebに全面的に移行することにしました。今後とも『MUSE』をスマホやパソコンを通じてご愛読いただければ有り難く存じます。

学校法人大阪音楽大学 理事長 中村孝義

親しみやすい デザイン・企画に

2015年の創立100周年に向けて、2011年6月号(Vol.218)から大幅にリニューアルしました。フルカラーになり、教員対談や卒業生インタビューなど、大音の活気がより感じられる企画が盛り込まれました。『Muse』の主役は在学生。「大音生活にもっと“キラリ”を♪」というキャッチコピーとともに、大音生活をもっと楽しんでもらいたいという思いが込められています。



2015

2011



名称が 『Muse』に

1992年1・2月号で広報誌の名称が『Muse』(現表記:MUSE)に。当時、広報室が「OCMセンター」に改称され、その愛称が“ミュージズ”だったことに由来しています。

1992



1985

History of MUSE

1985年4月の第1号発刊以来、大阪音楽大学広報誌は40年近くの長きにわたり、体裁や名称を変えながら折々の情報を発信してきました。4月からのWeb化を前に、これまでの広報誌の歴史を振り返ります。

第1号創刊

本学創立70周年にあたる1985年4月に第1号が発刊されました。当時の田中喜一学長は、本誌の発刊に際し「本学が理念として掲げる“開かれた大学”の一環として、大学と社会をつなぐ接点になれば」と思いを寄せていました。記事は主に、カリキュラムの特長、入試情報、演奏会ニュース、卒業生の活躍、教員の研究、就職状況など。



大音の今を 深掘りする誌面に

創立100周年を機に、特集企画が充実した誌面へとさらにパワーアップ。人物だけでなく、専攻・コースや演奏会など、さまざまな視点から大音を深掘りしてきました。特に学生から反響が大きかったのは2015年12月号(Vol.236)の「オレたち、大音男子。」特集。誌面に登場した学生にサインを求めるなどの盛り上がりもあったそうです。



03



ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 第59回定期演奏会

11月1日(月)、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団第59回定期演奏会がザ・カレッジ・オペラハウスで開催されました。牧村邦彦氏指揮のもと、第1部ではブッチーニ「交響的奇想曲」、ホロヴィッツ「ユーフォニウム協奏曲」の2曲を演奏。ブッチーニの若き日の作品「交響的奇想曲」は、重厚なオーケストレーションと軽快な中間部が織りなす旋律が特徴で、オペラ作曲家としての片りんを感じさせます。「ユーフォニウム協奏曲」では濱田凌平さん(20年度院修)がソリストとして登場。濱田さんの技巧とフレッシュな力感がユーフォニウムならではのふくよかで温かい音色を紡ぎ出し、聴衆を魅了しました。

第2部は「"Concert" Opera」音楽とお芝居、映像の新しいコンサート・オペラ」と題し、フェラーリ「スザンナの秘密」を上演しました。登場人物が3人、歌唱は2人だけというコンパクトな作品を演じたのは晴雅彦(ジル伯爵)、石橋栄実(スザンナ)、田中勉(サンテ)の3教授。井原広樹客員教授による演出は現代的な要素が随所にちりばめられ、学生助演を含めた4人のコミカルな演技と相まって観るものを引き付けます。ステージいっぱいを使い、歌い上げるアリアに聴衆は酔いしれ、ハッピーエンドで幕が閉じると万雷の拍手が贈られました。



04



阪急宝塚線ミュージック駅伝 MOT!

関西の名門3校の持ち味が光る「ドリームコーラスコンサート」

関西学院グリークラブ、宝塚音楽学校、大阪音楽大学の魅力を一夜で楽しめるドリームコーラスコンサートが、11月27日(土)にザ・カレッジ・オペラハウスで開催されました。幕開けは宝塚音楽学校108期本科生によるステージ。1曲目には宝塚歌劇団を象徴する歌「すみれの花咲く頃」がクリアな発声とハーモニーで歌い上げられました。清らかな合唱に続き、娘役と男役それぞれが名曲

で群舞する姿からは、歌い、踊る舞台人としての喜びがあふれました。続く関西学院グリークラブは、2021年度の全日本合唱コンクールで金賞を受賞したラインアップを披露。4パートの洗練された和声、大きなうねりを生む強弱、美しいロングトーンで聴衆を魅了しました。後半はおなじみのパーショップスタイル。ショーアップされた名曲で「関学トーン」を聴かせました。

本学からは混声合唱団と金管打楽器、オルガンが登場。J.ラター「グローリア」を格調高く演奏しました。幕が変われば、吹奏楽団がP.スパークの「祝典のための音楽」で盛り上げます。本学の本山学長が初めて吹奏楽のみの指揮を執りファゴットやクラリネットの美しいソロ、プラスの生き生きとした掛け合いが展開されました。

結びのステージは関学と大音の合同合唱。「奏楽」「群青」という大きなメッセージが込められた歌で心を一つにし、この日、この面々ならではのハーモニー、ユニゾンで響かせました。

01



2023年度に 「ポピュラーエンタテインメント専攻・コース」誕生 大学・短大のポピュラー系専攻・コースを再編

2023年4月、大学・短大のポピュラー系専攻・コースを再編し「ポピュラーエンタテインメント専攻・コース」を開設します。本専攻・コースでは「ポピュラーインストゥルメントクラス」「ヴォーカルパフォーマンスクラス」「シンガーソングライティングクラス」の3クラスを設置し、クラス別カリキュラムを構築。学生の将来像にマッチした教育を実現します。

この再編で新設される「シンガーソングライティングクラス」では、瑛人やeillなどのアーティストを輩出したことで話題となった「ルンビヤンゼミ」を主宰する、シンガーソングライター・RUNG HYANG氏(ルンビヤン/写真)を特任教授に迎え、在学中からのデビューも視野に入れた本格的な指導を行います。各クラスのカリキュラムの一部は専攻・コース内の共通科目として開講される予定です。

02



後期ロマン派の音楽に浸る一夜 大阪音楽大学「第64回 定期演奏会」

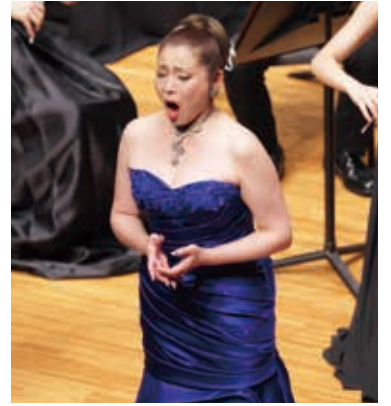
12月3日(金)、ザ・シンフォニーホールで大阪音楽大学定期演奏会が開催されました。指揮は大阪フィルハーモニー交響楽団の音楽監督を務める尾高忠明氏。ドヴォルジャークの序曲「謝肉祭」作品92のはじけるような演奏で幕が開けました。打楽器やハープがカーニバルの活気を盛り上げる中、オーボエとフルートのソロや緩急自在なオーケストラの演奏で豊かな音色を響かせました。

続いての「4つの最後の歌」はシュトラウスの絶筆作品、人生のうつろいをいかに表現するかが聴きどころです。ひとフレーズごとに静と動をたゆむ弦のハーモニーに、ソリストを務めた並河寿美特任准教授の光に包まれたような美声。歌い上げる甘美な調べにフルートが重なり、オーケストラも共鳴します。たっぷり余情を残した演奏に、会場は静かな感動で満た

されました。

クライマックスは大作、ブルックナーの「交響曲 第7番 ホ長調(ハース版)」。弦のトレモロで幻想的に始まり、次第に跳躍して伸びやかな演奏へ。ヴァーグナーチューバの存在感も光ります。作曲者が敬愛するヴァーグナーへの葬送の思いを込めたアダージョから、金管の掛け合いが印象的なスケルツォへと、尾高氏の熱のこもった指揮に呼応していくオーケストラ。クライマックスのユニゾンでは、学生たちのエネルギーが一つになりホールを揺らしました。

後期ロマン派の曲で構成した本公演は、奏者も聴き手も「人生」に深く感じ入る時間になりました。音楽を志す仲間たちと研鑽の成果を存分に披露した管弦楽団に喝采が送られ、「学生の一生懸命な演奏にパワーをもらいました」と、尾高氏の言葉で締めくくられました。



©S.Yamamoto

10

キラリ★輝く大音の星 各種コンクールで受賞された皆さん。



岩崎 友輔
(大3・サクソフォーン)
第23回“万里の長城杯”
国際音楽コンクール
管楽器部門 大学の部
**第1位、
審査委員長賞**

▶2021年3月18日
ピッコロシアター



酒井 美生穂
(19年度大卒・ピアノ)
第3回オレジョ
国際ピアノコンクール
C カテゴリー
第3位

▶2021年5月28日
オンライン審査



中村 心咲(大1・ピアノ演奏家特別)
第45回ピティナ・ピアノコンペティション
西日本グランミューズ地区本選 Y カテゴリー
優秀賞

▶2021年7月30日 ムラマツリサイタルホール新大阪

コロナに負けない京都文化力祭コンクール
ピアノ 一般・大学生部門
第1位、および、京都市長賞

▶2021年8月22日 ロームシアター京都 メインホール



吉本 結紀名
(大3・ピアノ)
タヌピアノ・タレント リスト
国際音楽コンクール
2021
ピアノ部門 D カテゴリー
第1位

▶2021年7月31日
オンライン審査



西森 真菜
(院1・声楽)
第24回“長江杯”
国際音楽コンクール
声楽部門 大学の部
第2位

▶2021年8月17日
ピッコロシアター



中野 琢斗
(大4・ピアノ演奏家特別)
コロナに負けない
京都文化力祭コンクール
ピアノ 一般・大学生部門
**第1位、
京都市教育長賞**

▶2021年8月22日
ロームシアター京都 メインホール



宮本 ありさ
(大4・ピアノ)
コロナに負けない
京都文化力祭コンクール
ピアノ 一般・大学生部門
第3位

▶2021年8月22日
ロームシアター京都 メインホール



杉原 莉鈴
(大3・ピアノ)
Bremen International
Piano Competition
F部門 18歳以上の部
第2位

▶2021年8月29日
オンライン審査



足立 悠紀
(12年度大卒・声楽)
第11回ピアノと歌と管弦
のコンクール全国大会
自由曲声楽部門
G・ヴィルトゥオーゾの部
金賞、グランプリ

▶2021年9月4、5日
びわ湖ホール 小ホール



足立 佳代子
(10年度短大卒・声楽)
第11回ピアノと歌と管弦
のコンクール全国大会
自由曲声楽部門
G・ヴィルトゥオーゾの部
銀賞

▶2021年9月4、5日
びわ湖ホール 小ホール



上原 琴音
(大1・ピアノ)
31st Young Musician
International Competition
“Citta di Barletta”
ピアノ部門 E カテゴリー
第1位

▶2021年9月25日
オンライン審査



加古 彩子
(大3・ピアノ演奏家特別)
第15回神戸新人
音楽賞コンクール
ピアノ部門
最優秀賞

▶2021年9月26日
神戸文化ホール 中ホール



堀 怜子(大3・ピアノ演奏家特別)
第15回神戸新人音楽賞コンクール
ピアノ部門
優秀賞

▶2021年9月26日 神戸文化ホール 中ホール

第20回宝塚ベガ学生ピアノコンクール
大学生部門
第1位、宝塚市長賞、ローズ音楽賞

▶2021年10月10日 宝塚ベガ・ホール

11

丸谷明夫
客員教授(吹奏楽)が
逝去

本学客員教授の丸谷明夫氏が2021年12月7日に逝去されました。2006年4月から2014年3月末まで特任教授として、2014年4月からは客員教授として、長きにわたり本学の教育のためにご尽力いただきました。また、2010年6月以降は評議員も務められ、法人運営にも寄与していただきました。ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

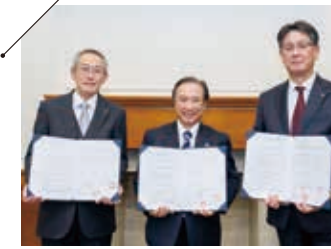
06

本山秀毅教授が
次期学長に再任決定

大阪音楽大学および大阪音楽大学短期
大学部は、2021年11月22日、任期満了
(2022年3月31日)に伴う学長選挙を行
い、現学長の本山秀毅教授を再任、同日
の理事会で正式決定しました。任期は
2022年4月1日から2年間です。

05

関西学院大学および聖和短期大学と包括的連携協定を締結



12月7日(火)、本学は関西学院大学および聖和
短期大学(学校法人関西学院)と包括的連携協
定を締結しました。この協定は、両法人が相互
に連携し、各大学・短期大学の教育内容の充実、
研究活動の発展、時代のニーズに即した学生の
育成、教職員の資質向上等を推進することを目
的とし、それぞれが保有する施設や設備を生か
して、教育・学術交流や人的交流、情報交換、学
生が行う諸活動の支援などに取り組む予定です。

07

仲道郁代特任教授が令和3年度文化庁長官表彰を受賞

仲道郁代特任教授が、令和3年度文化庁長官表彰を受賞しました。長年にわたりピアニストとして活躍するとともに、後進の育成にも努め、日本の芸術文化の振興に多大な貢献をした功績が讃えられ、この度の受賞となりました。

08



D号館3階が
ミュージックビジネス専攻フロアに

2022年度開設のミュージックビジネス専攻ならではのコンセプト
が反映された、おしゃれで使いやすいフロアができました。
各教室は機能的でシンプルなオフィスのような空間。Wi-Fiやプロジェ
クター、縦型のスピーカーを配置し、開放感のある廊下側のガラス壁は、
場面に合わせてロールカーテンを下ろせば雰囲気が一転、集中でき
る空間となります。教室の壁には、ガラス衝突防止を兼ねた大小の
水玉が専攻カラーのトリコロールであしらわれており、廊下に足を
踏み入れた瞬間、ミュージックビジネス専攻のフロアであることが
わかる仕掛けになっています。また、教室のほかに学生が休憩したり、
壁全体のホワイトボードを使って課題や自主プロジェクトのための
ミーティングができる「フリースペース」も用意されています。

09

NEW RELEASE

大音関係者がリリースしたCD・本・楽譜など。



江戸聖一郎
(講師・フルート)

江戸聖一郎 フルード・リサイタル
〜パリの風〜

2,970円(税込)
Studio N.A.T
Amazon、HMV、タワーレコード 他



安齋ゆう子
(講師・ポピュラー・インストゥルメント)
…作詞・作曲、Key & all produce
中田幾子
(准教授・ヴォーカルパフォーマンス)…Vocal
〜 Claire's Fantasy 〜

2,500円(税込) Claire's Music
ワールドディスクオンライン、ディスクエッジオンライン



平山るみ
(准教授・教職)
非認知能力
概念・測定と教育の可能性
(小塩真司 編著)

2,860円(税込) 北大路書房
全国の書店、オンラインショップ



大澤弘之
(講師・ソルフェージュ)…作曲
田邊織恵
(講師・声楽)…ソプラノ
左子真由美の詩による歌曲集
カテドラル

3,300円(税込) 竹林館
Amazon、全国の書店 他